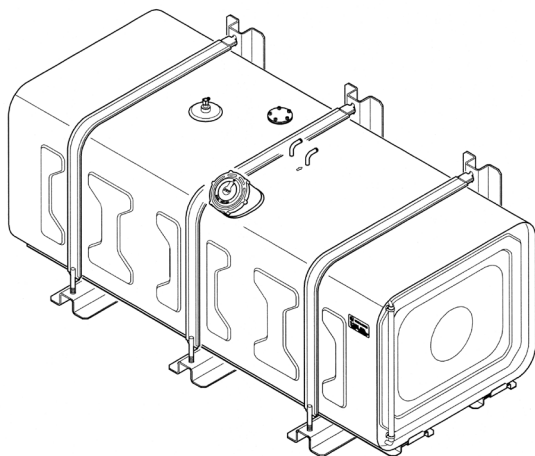


YS 燃料サブタンク

取付け時のご注意



⚠ 注意：タンク及びステーの強度は、取付け方で著しく低下する場合がありますので、必ず本書の取付け方に従い取付けてください。

取付け部品は弊社製品をご使用ください。

なお、Eマーク付タンクの給油口内には燃料の逆流防止のためフラップを取付けていますので、燃料給油時に給油ノズルの挿入がやや制限されます。取付けに際しては給油ノズルが正常に挿入できることを確認してください。

また、各自動車メーカーより発行されています「架装資料」も併用して正しく取付けてください。

〒475-0828 愛知県半田市瑞穂町8丁目12番地2

TEL 0569-21-3324

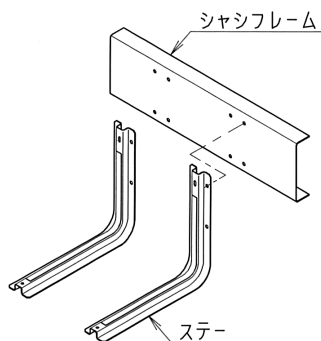
FAX 0569-21-3369

ホームページ：<http://www.ystank.co.jp>

YST YSタンク株式会社

1. タンクの取付け

- (1) タンクは型式 (YSNo.) に合わせて、[表 1]の専用取付け部品で取付けてください。
- (2) ステー間隔 (L) の位置には、タンク内部に補強が入っていますので、必ずステー間隔をお守りください。
公差は±10mmです。
- (3) ステー間隔の中心にタンクの中心を合わせてください。
- (4) ステーの位置はタンクの上面に矢印表示されています。



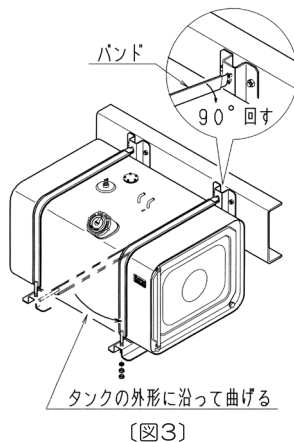
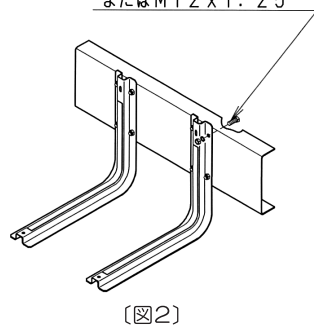
[図1]

M14×1.5
またはM12×1.25

2. タンクの取付け手順

トラックに取付ける場合の一般的な取付け手順

- (1) メインタンクとして使用する場合
既設のタンクの軽油を抜いてから取外します。この時燃料の吸込側と戻り側のホースに目印を付けておくこと便利です。
- (2) シャシフレーム及びステーに取付け用の穴をあけます。…[図1]
ステーを取付けたときシャシフレームのリベット等の突起物にステーが干渉しないか、タンクを載せたときタンクが他の部品と干渉しないかを確認してから行ってください。
→P3 “3. ステーの取付け” 参照
- (3) ステーをシャシフレームに取付けます。……[図2]
シャシフレームへの内側からボルトを入れ、ナットで固定します。この時、必ずバネ座金を使用して緩み止めの処置をとってください。→P3 “3. ステーの取付け” 参照
- (4) 取付けたステーにタンクを載せます。
タンク上面の“ステー位置”の矢印表示位置を確認して、タンクを載せます。→P1 “1. タンクの取付け” 参照
メインタンクとして使用する場合は、ユニットゲージを先に取付けておいてください。(ユニットゲージ取付用ビス M5×0.8×10の締付けトルク1.5~2.0N・m)
- (5) バンドを取付けて、タンクを固定します。……[図3]
 - ① ステーの長穴にバンドのフックを挿入したあと、クッション材(ゴム)がタンク側になるように、90°回します。
バンドを挿入しにくいときは、タンクを手前に少し引出し、挿入後タンクを元の位置に戻します。
 - ② タンクの外形に沿わせながらバンドを曲げて、ステーのボルト穴に通します。
 - ③ 付属の平座金を挿入した後、一段目のナットを20~30 N・m、二段目のナットを30~35 N・mのトルクで締付けてください。締付け方法は、ダブルナットで締付けてください。



・Eマーク付タンク（UN-R34適合品）のステー、バンド、保護板の組合せ

型式	Y S No.	容量(ℓ) (呼び)	ステー間隔 L(mm)	取付け方法	取付け部品		
					ステー	バンド	保護板
1 型	T-150E	100	700	(I)	S-15Y(2)	B-15Y(2)	---
2 型	T-210E	190	350		S-21W(2)	B-21Y(2)	---
	T-218E	200	350				
	T-228E	250	550				
	T-230E	293	650				
	T-238E	300	650				
31 型	T-314E	200	550		S-31W(2)	B-31Y(2)	---
	T-316E	250	650				
	T-318E	300	650				
A 型	T-A20E	200	450		S-A30W(2)	B-A30Y(2)	---
	T-A30E	300	750				
3 型	T-338E	300	500		S-33W(2)	B-33Y(2)	備考 3) 参照
4 型	T-428E	130	400		S-42W(2)	B-42Y(2)	---
	T-438E	150	400				
	T-448E	200	650				
	T-458E	250	800				
5 型	T-538E	100	400		S-53W(2)	B-53Y(2)	---
6 型	T-638E	150	500		S-63W(2)	B-63Y(2)	---
	T-648E	200	800				
7 型	T-738E	350	450・450	(II)	S-21W(3)	B-21Y(3)	---
	T-748E	400	450・450	(III)	S-74-1W(3)	B-74-1Y(3)	H-74Y(2)
8 型	T-828E	190	350	(I)	S-82W(2)	B-82Y(2)	---
	T-848E	290	450				

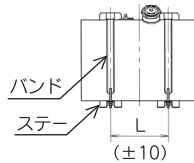
〔表1〕

※ステー間隔は指示寸法の±10mm以内で取付けてください。

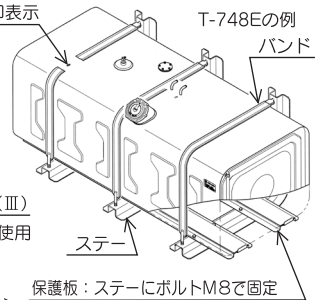
※ステー品番の末尾：Y（幅120mm）、W（幅140mm）となります。

取付け方法(I)

ステー、バンド各々
2本で取付ける方法

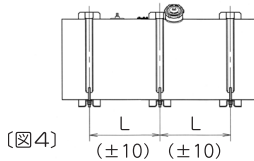


“ステー位置” 矢印表示



取付け方法(II)

ステー、バンド各々
3本で取付ける方法



取付け方法(III)

保護板を使用
する場合

〔図4〕

〔図5〕

備考

- 1) ステー、バンド及び保護板の後の（ ）内数字は、タンク1台当りの使用本数を示します。
- 2) T-748E（400ℓ）には必ず保護板（H-74Y）を使用してください。
- 3) T-238E（300ℓ）、T-338E（300ℓ）には、保護板を別途用意しています。

T-238E、T-338Eで保護板を使用する場合のステー、バンド、保護板の組合せ

Y S No.	容量(ℓ) (呼び)	ステー間隔 L(mm)	取付け方法	取付け部品		
				ステー	バンド	保護板
T-238E	300	650	(III)	S-74-1W(2)	B-74-1Y(2)	H-23Y(2)
T-338E	300	500		S-33-1W(2)	B-33-1Y(2)	H-33Y(2)

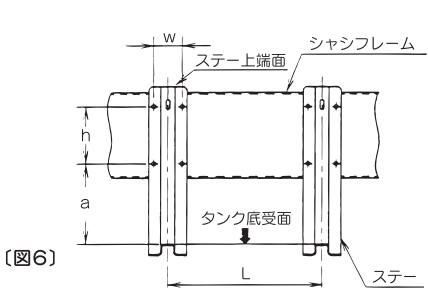
〔表2〕

3. スターの取付け

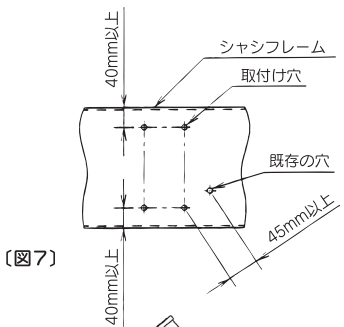
- (1) タンクの型式に合った弊社スターを使用し、タンクのスター間隔(L)をお守りください。
- (2) スターは、シャシフレームにボルトで固定してください。
- (3) シャシフレーム及びスターの取付け穴は、M12の場合はφ13、M14の場合はφ15のドリルで、スター1本につき4か所以上あけてください。
 なお、スターはシャシフレーム側に補強等で大きな剛性差がある箇所への取付けは避けてください。
- (4) 取付け穴の縦ピッチ(h)はタンク底受面からの寸法(a)を基準にして、下記最小h寸法以上の間隔であけてください。(スターの上端面を基準にしますと、タンク底受面“↓”の水平がでない恐れがあります)
 ※最小h寸法 大型車：160mm、中型車：120mm
 取付け穴の横ピッチ(w)は95mmから100mmです。
 ただし、S-15Yのみ90mmです。(M12のみ)……[図6] 参照
- (5) シャシフレームにあける取付け穴は、下記を必ずお守りください。……[図7] 参照
 既存の穴から45mm以上離してください。
 上下のフランジから40mm以上離してください。
- (6) 取付け穴のバリは確実に取除き、穴の内側には防錆処置(塗料塗布等)を実施してください。
- (7) 保護板を取付ける場合は、タンクがスターに均等に掛かるよう左右の位置決めを行い穴開け後、M8のボルトでしっかりと固定してください。……[図9] 参照

⚠ 警告

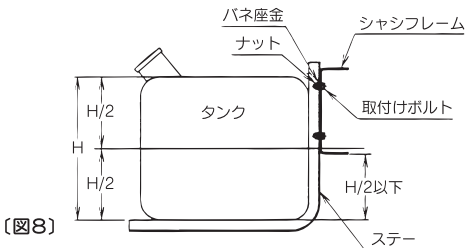
- ・スターの取付けボルトは、M12×1.25(締付けトルク70~90N・m)の場合はJIS強度区分8.8または、7T以上、M14×1.5(締付けトルク150~200N・m)の場合は強度区分11.9のものを使用してください。
- ・タンクの取付け位置(高さ)はシャシフレーム下端より下へタンク高さ(H)の1/2を越えない範囲で取付けてください。……[図8]参照



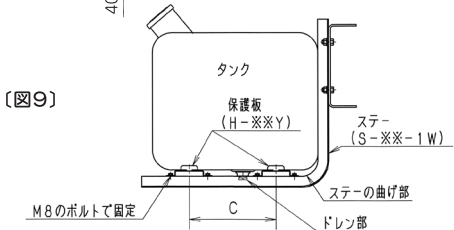
[図6]



[図7]



[図8]



[図9]

- ・S-33-1W (H-33Y) : C=325mm
 (S-33-1Wには保護板取付け用穴は加工済みです)
- ・S-74-1W (H-23Y, H-74Y) : C=315mm以上
 (スターの曲げ部、ドレン部と干渉しない位置としてください)

4. Eマーク付タンク(U N - R 3 4 適合品)の取付け

(タンクの型式記号末尾が「E」のもの)

(1) Eマーク付タンク専用の構成部品 (①～④)

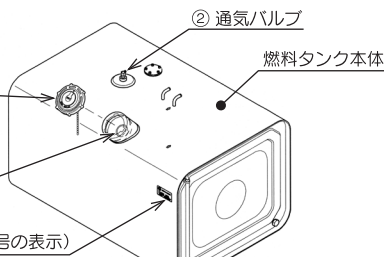


④ 型式ラベル 例:T-448E

- ① タンクキャップ (密閉式)
- ・キーレス : VL-CAP-E
 - ・キー付 : VL-KYCAP-E

③ フラップ

④ 型式ラベル (認可番号の表示)



〔図10〕

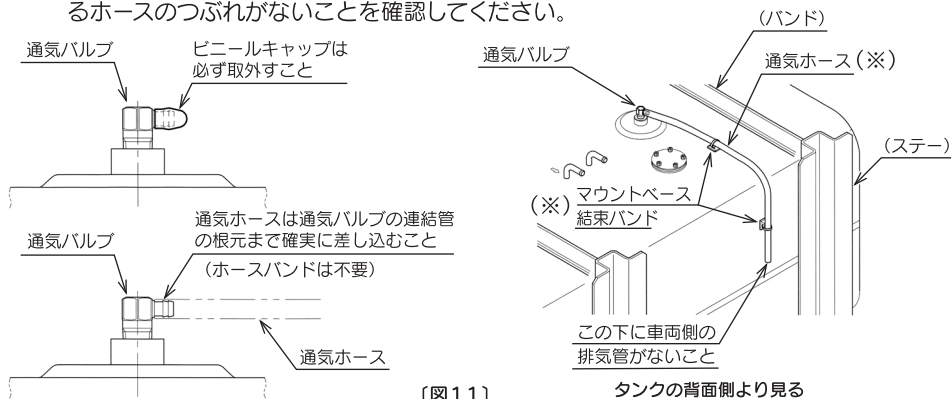
⚠ 警告: Eマークの認可は上記部品の組合せで取得していますので、取外したりタンク本体も含めて改造することは絶対に行なわないでください。
(認可の対象外となります)

⚠ 注意 (2) タンクを取付ける前に通気バルブに取付けています防塵用のビニールキャップは必ず取外してください。

そのまま使用されますと通気が出来なくなり、燃料の吸い込み不良やタンクの変形の原因となります。

ビニールキャップを取外した後は、タンクの付属品として添付しています「ホースセット(※部品)」を使用して、〔図11〕の要領で取付けてください。

なお、通気ホースを固定する場合は、ステー・バンドとの干渉や結束バンドの締め過ぎによるホースのつぶれがないことを確認してください。

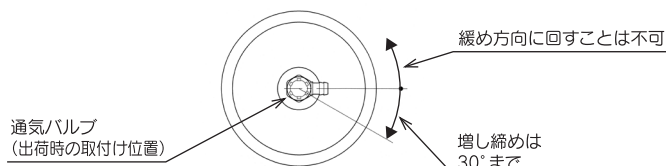


〔図11〕

タンクの背面側より見る

(3) バルブは弊社出荷時の取付け位置から緩め方向(反時計回り)には燃料漏れの原因になりますので、絶対に回さないでください。〔図12〕

角度調整等で回す場合は、増し締め方向(時計回り方向)に30°までとしてください。



〔図12〕

- (4) Eマーク付タンクには給油口内にフラップを取付けているため、燃料給油時の給油ノズルの挿入角度がやや制限されます。
タンクの取付けに際しましては給油ノズルが正常(フラップが確実に押し込まれる状態)に挿入出来ることを確認してください。
詳しくは弊社ホームページを参照してください。
- (5) 弊社製のオプション部品(密閉式キーレス・キー付キャップ、ユニットゲージ及び連結用コック)は取付け使用できます。
- (6) 型式ラベル(認可番号)は表示の義務があるため絶対に剥がさずに、タンクや車両の下回りを塗装する場合は型式ラベル部分に塗料等が付着しないように必ずマスキングを行ってください。
型式ラベルを破損してしまった場合は、購入先にご相談ください。